

面倒かつ負荷がかかる

「キツティング」から解放！

～初期設定から障害発生時の対応までトータルで効率化する方法を解説～

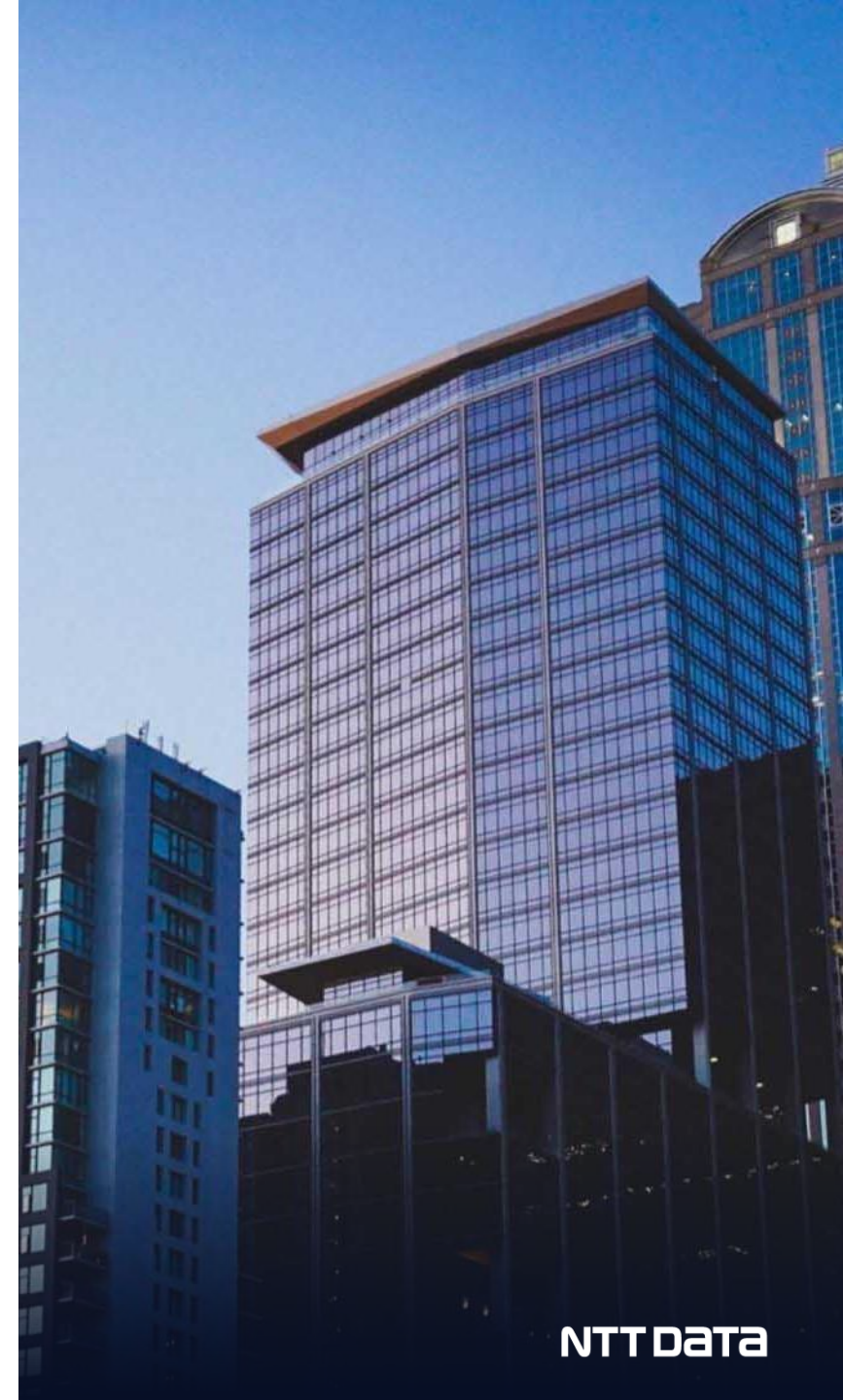
株式会社NTTデータ ウェーブ
ICTソリューション事業部 デスクトップサービス部



Wave PC Mate

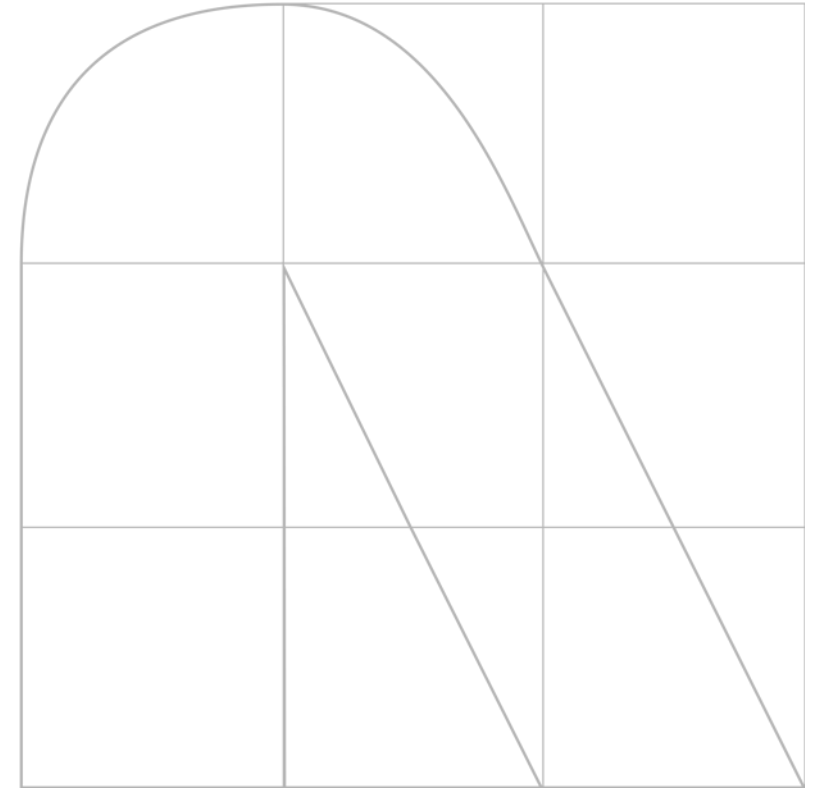
目次

01	■ キットイングの重要性と抱える3つの課題 3
	<ul style="list-style-type: none">• キットイングを行う2つの目的• キットイングの課題① : 情シス担当者に負荷がかかる• キットイングの課題② : オペレーションミスによるトラブルの発生• キットイングの課題③ : 運用中のインシデント対応に時間がかかる	
02	■ キットイングの基本的な流れと課題解決方法 8
	<ul style="list-style-type: none">• キットイングの基本的な流れ• キットイングにおける2つの注意点• キットイングにおける課題解決のカギ	
03	■ キットイングのみならず、 調達から導入、運用、保守、撤去・廃棄までのトータルサービスが最適 12
	<ul style="list-style-type: none">• NTTデータ ウェーブが提供する「トータルアウトソーシングサービス」• 法人PCリプレイスの負荷・コストを削減する「Wave PC Mate」の特長	
04	■ 会社概要・お問合せ 15



01

キッティングの重要性と 抱える3つの課題



キッティングを行う2つの目的

パソコンやタブレット端末、スマホなどのITデバイスを導入する際に、各種アプリケーション設定やセットアップを行い**社員がすぐに使用できる状態**にすることを**キッティング**と言います。特に、企業で新たに社員を迎え入れるときや、オフィスの移転、機器の更新などのタイミングで行われ、**社員が滞りなく業務遂行でき、安心安全な状態にPC環境を整えることを指します。**

キッティングを行う2つの目的

業務の安定性の確保

**社員が業務を滞りなく行えるようにPC状態を整え
すぐに利用できるようにするため**

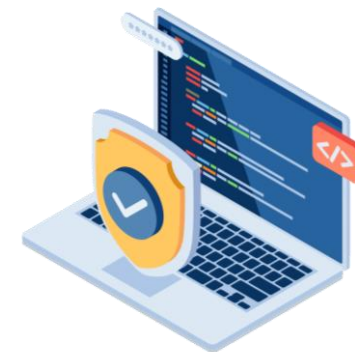
- すぐに利用できる状態にするために、自社にとって適切な設計・設定を情シスの担当者が行う必要がある。



セキュリティ面での安全確保

**PCのセキュリティを確保し
常に安心・安全な状態で業務を行うため**

- 正しいセキュリティを設定しなければ、最悪の場合サイバー攻撃を受け、顧客からの信頼を失い、売上や利益を損ねる可能性がある。
- キッティング時に適切なセキュリティ設定を行うことや、運用中のアップデート・バージョンアップなどデバイスの状態把握ができる管理を行う必要がある。



キッティングの課題①：情シス担当者に負荷がかかる

キッティングを自社で行う場合は人海戦術的な作業になりやすく、人手に頼るがゆえの課題が多く発生しています。

1つ目の課題は、**作業の絶対量が多いため、キッティングを実施する情シス担当者の負荷が大きくなる**ことです。情シス担当者はキッティング以外にも行うべきコア業務が多岐に渡ります。そのため、情シス担当者の負荷増は**会社の生産性に大きく影響する恐れ**があります。

情シス担当者の負荷増が、会社全体の生産性低下の一因に



情シス担当者の
コア業務がうまく機能しない

- キッティングは手作業で行われていることが多く、作業の絶対量が膨大
- 会社の規模が大きくなるほど社員の数も多くなり、PCの導入台数・リプレイス台数も大規模になる

情シス担当者の**負荷増加**



- キッティング担当者のコア業務に支障が出る

会社全体の**生産性低下**

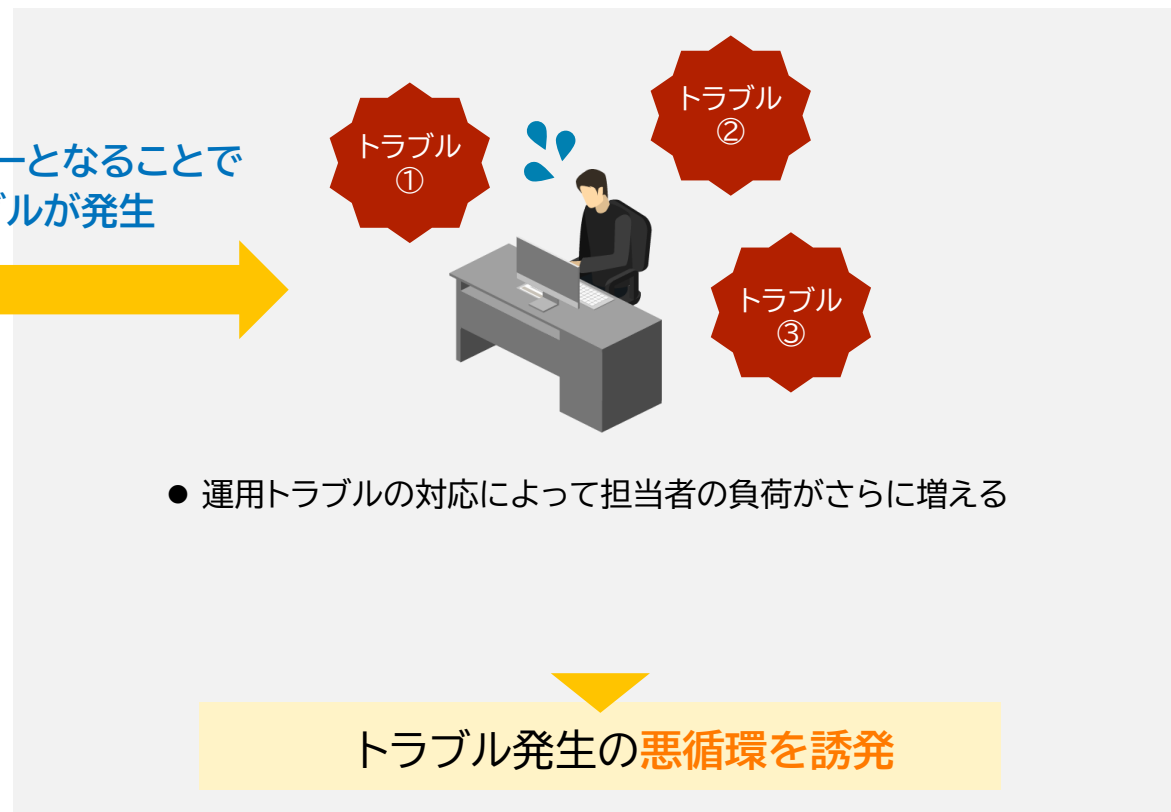
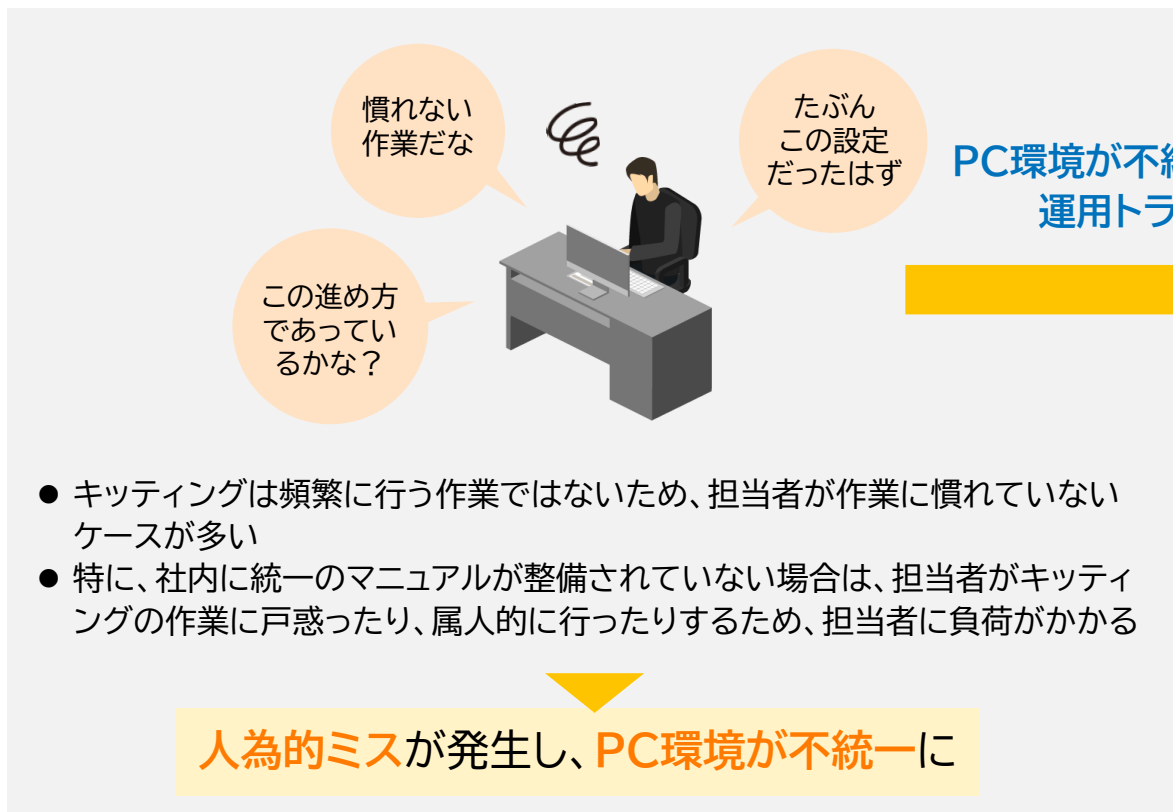
キッティングの課題②：オペレーションミスによるトラブルの発生

2つ目の課題は、人手による作業であるため、**オペレーションミスによるトラブルが発生しやすい**ことです。

キッティングはそれほど頻繁に行う作業ではないため、情シス担当者でも作業に慣れていないケースがあり、人為的ミスが発生しがちです。

結果、PC環境が不統一となることで運用トラブルが発生し、その対応によって担当者の負荷がさらに増す、という悪循環を誘発しかねません。

オペレーションミスによるトラブル発生で情シス担当者の負荷がさらに増加

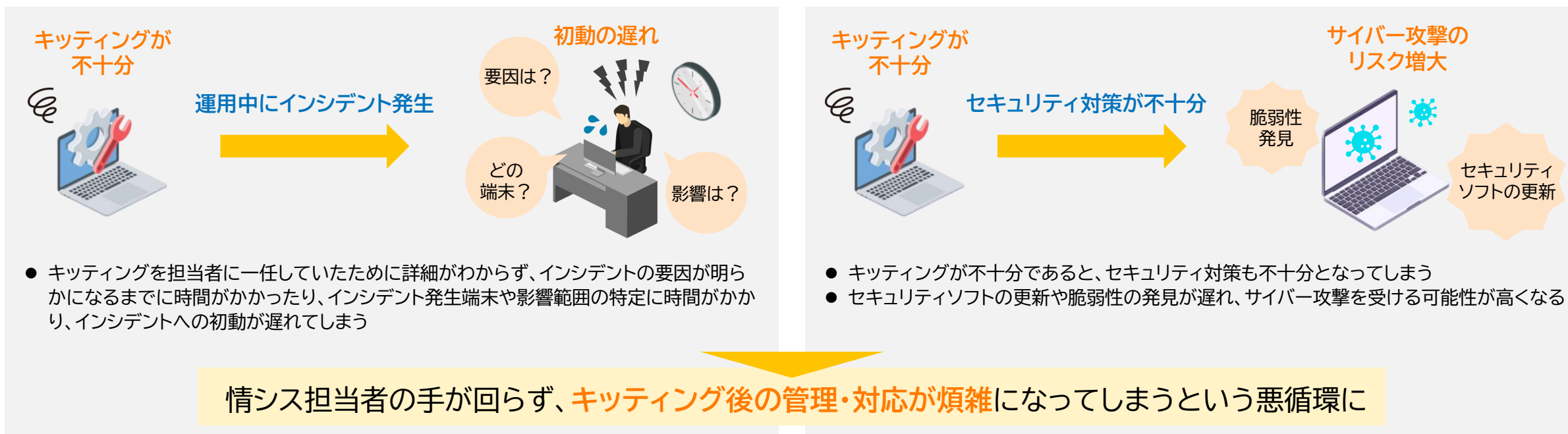


キッティングの課題③：運用中のインシデント対応に時間がかかる

3つ目の課題は、PCの初期設定が不十分なことで運用時に発生しうる**インシデントへの初動が遅れるケースがある**ことです。そのため、キッティング時には資産管理や構成管理も行っておく必要があります。

また、**キッティングが不十分であると、セキュリティ対策も不十分**となり、思わぬ被害を受けるリスクがあります。

情シス担当者の手が回らず、キッティング後の管理・対応が煩雑に



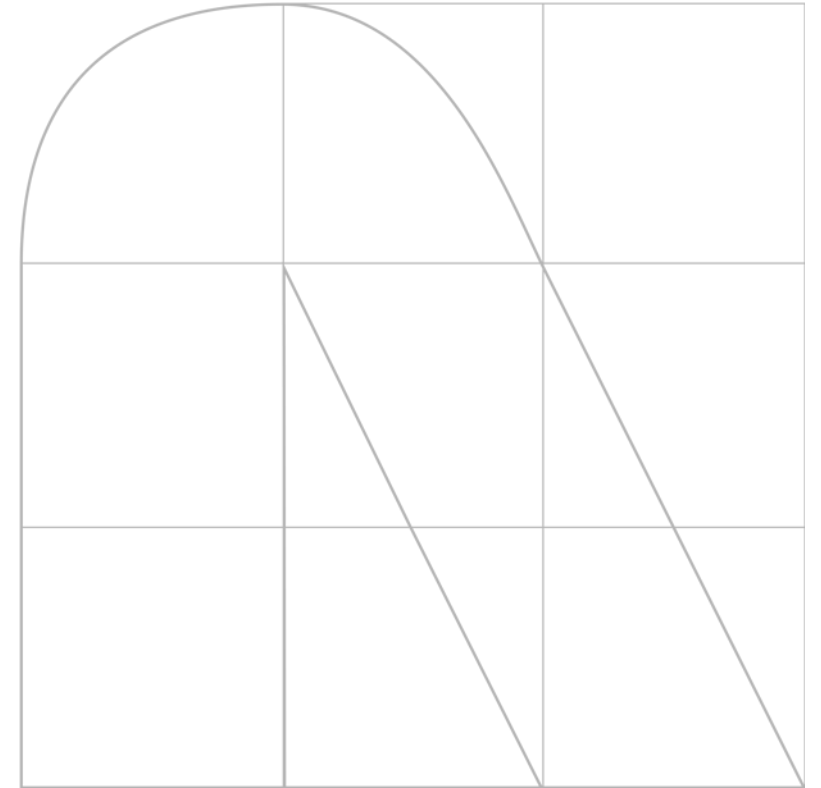
適切な対応を行うためには…

- 資産管理や構成管理を行っておくことが必要
- 故障等のインシデントでは、初期化(リカバリ)を行う必要があるため、その際にも速やかに再キッティングを行えるようにすべき

▶次章では、実際のキッティング作業の流れ、ご紹介した課題を解決する方法などを解説します。

02

キッティングの基本的な流れと 課題解決方法



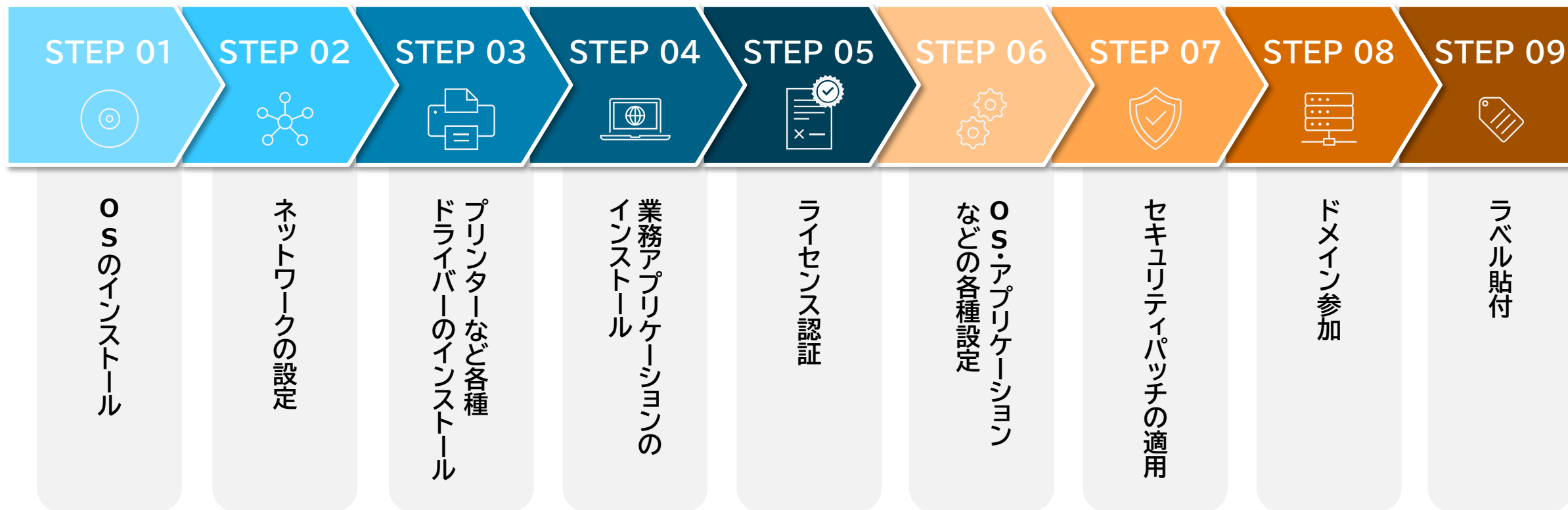
キッティングの基本的な流れ

キッティングは社員がIT機器を利用できるようになるまでのあらゆる作業を含みます。

ここでは、PCを手作業でキッティングする場合の一般的な作業内容をご紹介します。

部署によって設定の内容が異なる、職種や階層によってシステムに使用制限をかけるなど、作業は多岐に渡るため注意が必要です。

手作業で行う場合のキッティング作業の流れ



キッティングにおける2つの注意点

前章でご紹介したように、キッティングはPCの初期設定だけでなく、実際の運用時に従業員が**安心安全にPCを利用できるようにするための管理**が必要です。そのためにはPCの初期設定・セキュリティ対策の他にも、**IT資産の適切な管理**や**PC障害時のリカバリ対応**が行える体制を整えておくことが重要です。

キッティングの2つの注意点

1 IT資産として追跡可能な状態にする

PC等のIT資産は適切な管理が必須である

- キッティングしたPCのホスト名・IPアドレス・シリアル番号・MACアドレスなどの構成情報を収集し、識別しやすいように資産管理番号やホスト名などを記録することで、管理できるような状態にする必要がある。
- IT資産として追跡可能な状態にすることで、キッティングに伴う情報登録/更新もタイムリーに実行可能となる。



適切なIT資産管理を行うためには、資産管理ソフト・ツールの導入がポイント

2 障害発生時のリカバリ対応が素早くできるようにする

PC障害発生時にはリカバリ対応(初期化)を行う必要がある

- リカバリ対応(初期化)が必要な場合にも、キッティングによる整備を行い管理できている状態を構築しておくことが必要。



キittingにおける課題解決のカギ

キitting業務の課題として、その業務量による負荷と負荷によるオペレーションミスが挙げられますが、これらの問題を解決するためには人の手によるキittingを無くすことが必要です。

これを解決する方法として、**マスタPCを複製する「クローニング」**があります。

クローニングのメリットと注意点

メリット①

大量のPCを一度に
キittingできる

メリット②

マスタPCを複製するため
品質を均一化できる

メリット③

PCの故障時にも
マスタイメージを使って
スムーズにリカバリが可能になる

注意点

- マスタPCについては作成から検証に一定の時間がかかり、専門的な作業になるため、**知識や技術力、経験が必要**
- OSのボリュームライセンスの購入が必要

キittingはマスタPCを活用することで課題を解決することができるが、専門的な知識と経験が必要であるため、

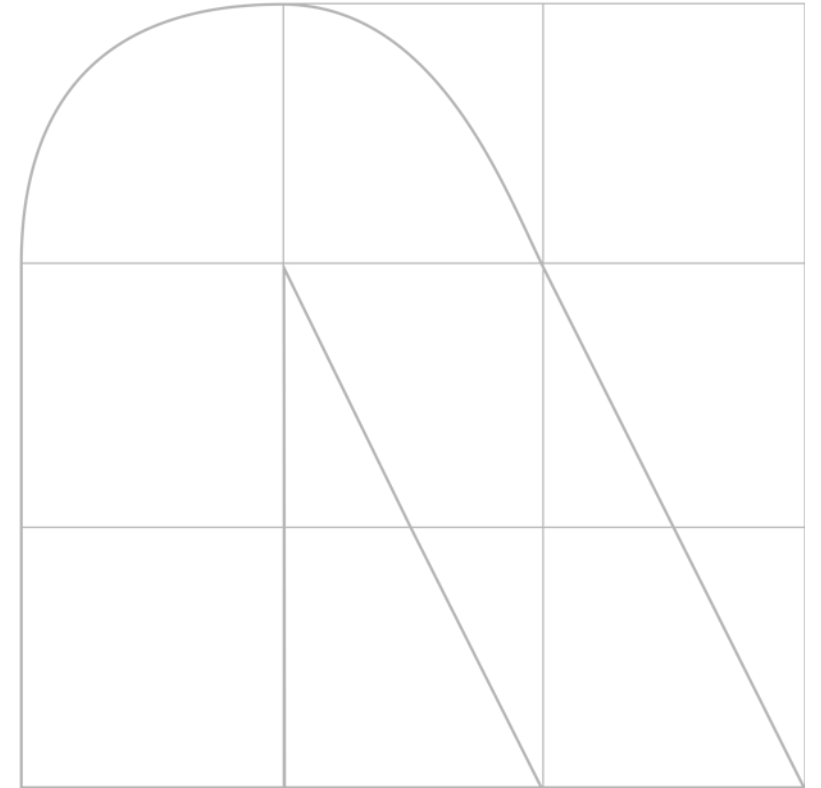
PCキittingのみならず、運用中のリカバリ対応やPCライフサイクル全体を管理してくれるアウトソーシングがおすすめ！



▶次章ではPCライフサイクル全体を通したサービスを包括的にアウトソーシングするサービスをご紹介します。

03

**キッティングのみならず、
調達から導入、運用、保守、
撤去・廃棄までの
トータルサービスが最適**

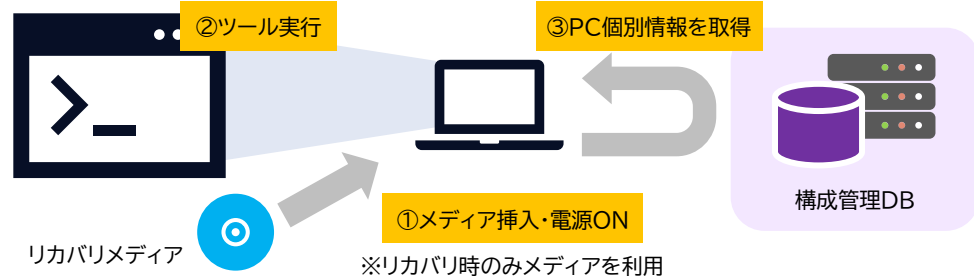


NTTデータ ウェーブが提供する「トータルアウトソーシングサービス」

NTTデータ ウェーブでは、PCの調達から導入、運用、保守、撤去・廃棄までのPCライフサイクル全体を通じたトータルアウトソーシングサービス「Wave PC Mate」をご提供しています。「Wave PC Mate」では、マスタPCの作成・検証・評価を行っており、セットアップ自動化ツールを提供しているため、クローニング(マスタPC使用での効率化)によるキッティングが可能です。

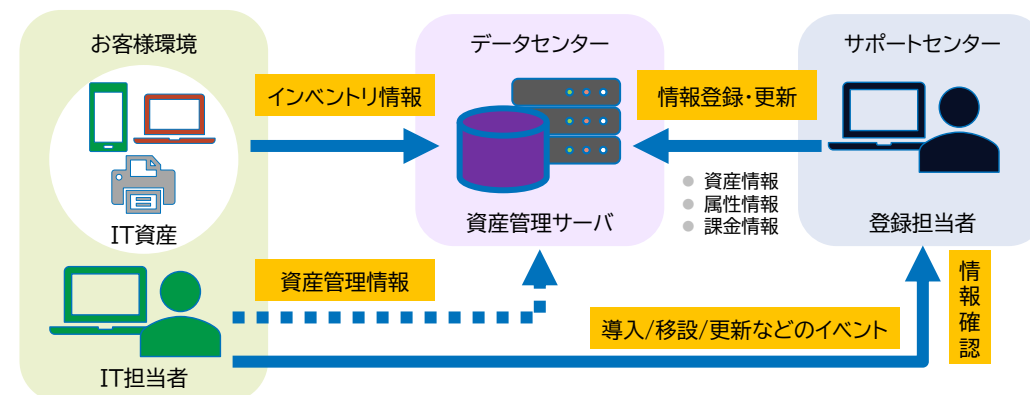
運用中のリカバリ対応やIT資産管理もトータルにサポートするWave PC Mate

利用者でもリカバリが簡単に行える 独自の「セットアップ・リカバリツール」



新品PCのキッティングだけでなく、運用中に発生した故障対応(リカバリ対応)もサポートできるトータルサポートサービスです。ツールにより、情報システム部門が実施していたキッティング作業を削減、業務負荷軽減を実現します。

IT資産情報を的確に把握し 社内の「見える化」に大きな効果を発揮



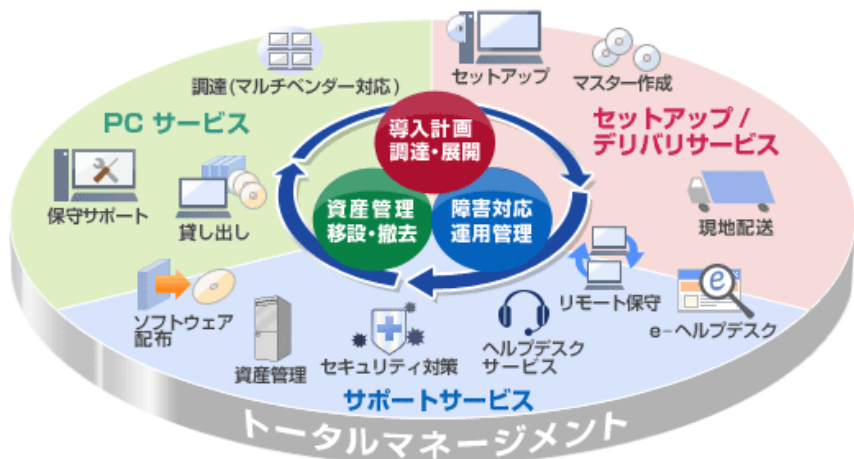
IT資産についてもIT資産管理ツールをサービス提供することにより、お客様のPC管理情報(構成情報・契約情報・設置場所情報等)およびソフトウェアライセンス情報を一元把握できます。

法人PCリプレイスの負荷・コストを削減する「Wave PC Mate」の特長

「Wave PC Mate」はキittingだけでなく、ハードウェアの提供から運用管理、撤去までのPCライフサイクル全体を通じたサービスをワンストップでご提供できる**トータルアウトソーシングサービス**です。本サービスは、業務負荷が大きいPC運用管理業務をトータルでアウトソーシングしていただくことで、**情シス担当者の業務負荷の低減を実現**します。

PC運用管理業務をアウトソーシングすることで情シス部門の業務負荷を軽減

Wave PC Mate



「PCサービス」、「セットアップ/デリバリーサービス」、「サポートサービス」の3つのサービスによって情シス部門のPC運用管理業務を全てサポート

PCサービス

PC運用管理サービスのノウハウを活用し、貴社に最適な機器をご提供いたします。

セットアップ/デリバリーサービス

独自ツールによりキittingや障害発生時のリカバリ対応が可能です。その他に、導入計画の支援や機器の配送も可能です。

サポートサービス

一元窓口としてヘルプデスクを設置し、利用者からの問い合わせ～問題解決まで対応します。IT資産管理といった情報システム部門様の運用管理業務も代行可能です。

NTTデータ ウェーブのPCの調達から導入、運用、保守、撤去・廃棄までを行う「Wave PC Mate」を利用することで

PC運用管理にかかわる情報システム担当者の業務負荷を軽減することが可能

会社概要

株式会社NTTデータ ウェーブについて

コンサルティングから企画・提案、構築、導入、運用・改善のシステムライフサイクルの各フェーズに一貫して対応するとともに、業務アプリケーション構築、インフラ環境の整備なども含め各種サービスを提供しております。

会社名	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・ウェーブ NTT DATA WAVE CORPORATION
本社	東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目14番5号 千駄ヶ谷インテス
設立	2002年8月
資本金	1億円
株主	株式会社NTTデータ 80.1% 日本たばこ産業株式会社 19.9%
社員数	446名（2023年4月1日現在）
売上高	127億円（2022年度連結実績）
認定登録	EMS認証取得 EC99J1048 / ISO (JIS Q) 14001 ISMS認証取得 IS 88431 / ISO (JIS Q) 27001 ISMSクラウド セキュリティ認証取得 ISO/IEC 27017:2015 プライバシーマーク 認定取得 くるみん 認定取得



本資料についてのお問い合わせやご相談は
下記までご連絡ください。



URL

<https://wavepcmate.com/contact/>

株式会社NTTデータ ウェーブ
ICTソリューション事業部 デスクトップサービス部 営業担当



TEL

03-6833-5981



Mail

pcmate_ndwave@nttd-wave.com



Wave PC Mate

手間なく、快適に、安全に！ PC運用管理はプロにお任せ。

*本資料は2023年10月時点で作成したものです。

*本資料を弊社の許可なく第三者へ配布することはご遠慮ください。